

署名活動のお願い

今年もコロナ禍ではありますが、私たちの「財団法人日本退職公務員連盟」（日公連）は、政府や厚生労働省に直接陳情し意見を述べる事ができる唯一・有力な組織です。これまでに基礎年金の国庫補助（1/2）の恒久化を実現したり、在職老齢年金の基準28万円から47万円と大幅に引き上げたり、また65歳定年制実現へ向かうなど、日公連は数々の成果を上げてきています。

そのための活動の柱の一つとなるのが、左の「要望事項」六か条の具現化を指す「署名活動」です。

別紙の署名用紙に、会員のみならず、ご家族・知人の皆様に当趣旨をご理解して頂き、署名（押印不要）をお願いしてください。何枚でも結構です。当用紙は、各班長・役員にお渡しください。太蔵東区・西区は6月30日（水）に伺います。

なお、来たる9月ごろに、支部長・役員の方々に、「麻生太郎国会議員事務所」を訪問し、署名をお渡しするようにしています。

何卒ご協力のほどお願いいたします。

退公連会員各位

要望事項

- 一 公務員の処遇・有為な人材の確保に当たっては、人事院勧告を尊重するとともに、公務員が職務に専念できる環境整備について十分配慮されたい
- 一 公的年金を含む社会保障給付費の財源は、安定した雇用と着実な経済成長による税收及び各種保険料収入の増加等により確保されたい
- 一 超高齢社会・人口減少社会で、労働力人口を確保するためには、六十五歳定年制の早期実現健康で働く意欲のある高齢者及び女性、特に子育て世代が安心して働き易い即効性のある労働環境の改善整備に努められたい
- 一 現役世代との公的年金の給付水準比較に当たっては、現役世代と同様に各種保険料等を年金から控除するとともに、単身高齢者世帯の増加にも留意して実施されたい
- 一 医療・介護保険制度の改革に当たっては、年金生活者の負担が過重にならないよう十分に配慮されたい。特に後期高齢者医療の窓口負担の見直しは慎重に行われたい
- 一 新型コロナウイルス感染症の拡大を、一日も早く沈静化するよう万全の対策を実施されたい